



しうら

平成元年

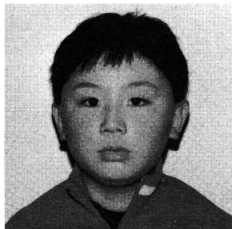
4月号



おばあちゃん
からの
ひとこと

うちのかずは、気持ちのやさしい子で、田んぼや畑もよく手伝ってくれます。これからも元気に大きく育ててほしいです。セツさん (58歳)

おばあちゃん との 語り



奈良和俊くん
(太田小・3年)

今月の主な記事

元年度市浦村一般会計予算の概要・施政方針	2~4
十三湖中の島公園オープン	5
役場職員人事異動と事務分担	6~7
安藤物語	8
おしらせ	9
臨元小学校入学式 戸籍の窓	10

ぼくは、おばあちゃんが大すきです。なぜかという、とてもやさしいからです。

お母さんが家でない時は、ぼくたちにごはんを煮させてくれたりして、ぼくたちのせわをしてくれます。おばあちゃんは、りょうりがぐわい、とくにおばあちゃんを作るたまごやきは、とてもおいしいです。

それから、時々、おごつかいくれたり、りょうへ行った時は、おみやげも買ってきてくれます。それにぼくが、愛のていだいをするとてもほめてくれます。

でも、わるいことをするとおこられます。外でおそくまであそんでいると、「らう。かず。いつまであそんでいるだば。早く家さはいれ。」とおこります。ぼくはもうとあそびたくて、たまにべそをかいたします。しゅくたいもわすれてやっつけないと、「べんきょうしたな。早くやねまね。」とでてちゅうします。おこると、ちよっぴりわいけれど、こんなおばあちゃんをぼくは、大すきです。「やさしいおばあちゃんもすきたけど、おこっているおばあちゃんも大すきです。

そして、おばあちゃんに、いつまでもいつまでも長生きしてほしいです。

おばあちゃん 大すき

施政方針

新時代を拓く

スタートの年に



市長 三重 貢

六十有余年にわたる昭和の時代に暮らされ、時は平

目的別の

主な予算

平成元年度一般会計歳出予算の主なるものを、目的別にお知らせします。
| 単位：千円、()内は前年度当初予算 |

総務費



280,252千円
(236,017千円)

総務費については、主とし

成の時代へと変わりましたが、平成元年は、二十一世紀の新時代を拓く実質的なスタートの年でもあり、改元を機に市浦村の播きない明日をつくるため、決意を新たにしているところであります。

平成元年度は、市町村制が布かれてから百周年という節目の年を迎えるわけでありますが、ちまたに言われてお

て管理部門における職員の給与費、需要費を中心に総額で二億三千九百一十七千円を計上しました。特に前年度に比べて増えているのは、▼ふるさと創生のための、いわゆる一億円の交付金に対応する事業費の一部として四百七十七千円、▼村民憲章碑立費として三百万円、▼参議院議員選挙費として百四十七万七千円などとなっております。このほか、▼広報広聴費八百八十八千円、▼企画費二百八十三万三千円、▼交通安全対策費一百七十六万五千円、▼ふるさとふれあい交流事業費九百万

ます多様な分散は、地方自治の充実強化とはまったく異なるものであります。

地方自治確立のためには、もつと権限の移譲や財源配分のあり方や、地方経済の活性化政策などが問い直されなければならぬし、それと共に市町村の自立の意識も問われる年でもあると存じております。

二十一世紀の厳しい時代を切り拓くため、北のフロンティア、くらしいきいき・しゅうら21」という、村づくりの基本構想を村政運営の基本とし、諸施策を積極的に進めて参る

▼安倍安東特別展開催事業費三八百万円。▼徴税費二千五百二十万四千円。▼戸籍住民基本台帳費一千二百七十七万七千円などそれぞれ計上しました。

このうち社会福祉経費費については、地域福祉活動の充実をはかるため、村社会福祉協議会に三百四十三万六千円を補助することとしたほか、福祉バスの購入費二百二十万円、民生委員活動費及び重度身障者医療費等を中心として計上しています。

民生費



175,435千円
(143,709千円)

民生費については、前年度当初予算に対しては二十二、一%増の一億七千五百四十三万五千円を計上しています。

所存であります。

平成元年度における本村の予算編成の重点施策は、

- 一、第一次産業の生産額の倍増と後継者づくり。
- 二、長期滞在型観光保養ニーズに対応した総合的な観光施策の推進。
- 三、交流による人づくりと教育環境の充実。をはかることとし、それぞれ予算編成したものであります。

この結果、一般会計予算は二十五億八百八十万円、簡易水道事業特別会計及び国民健康保険特別会計など、特別会計合わせて七億五千九百三十九

せて、二千六百八十九万五千円を計上しています。

内保育所施設費については、管内保育所の運営費として合わせて八千九百五十七万六千円を計上したほか、児童の健全な育成助成をはかるための児童手当及び遺児援護費など合わせて一億七千五百五十千円を計上しました。

目的別項目に掲載した顔写真は、村内保育所の子供たちです。

▼村税 億四千七十八万二千円。▼地方譲与税二千五百七十五万四千円。▼地方交付税

歳入



得税、法人税及び酒税の三十分です。地方交付税については、消防施設等の充実と地域産業振興の見地から、その財源対

繰入金については、教育・消防施設等の充実と地域産業振興の見地から、その財源対

策として財産区からの繰入金一千四百五十九万三千円。財政調整基金からの繰入金四十四万七千円を計上しました。

水産業費については、あわ

湖の劇場」として位置づけ多

十億八千五百万円。▼国県支出金三億九千九百三十万一千円。▼繰入金八千七百四十八万四千円。▼村債六千四百三十万四千円などとなっていますが、このうち村税及び譲与税については、税制の抜本改正による影響や地域経済の動向等を勘案し、これを計上したものです。

二%。消費譲与税に係るものを控除した消費税総額の二十四%。国のたばこ消費税の二五%並びに特別措置分や繰越交付分等を総合的に検討し、これに特別交付税の期待額等を加算し、前年度の当初予算より十五・六%増の十億八千五百万円を計上しました。

水田農業確立対策については、元年度は本対策の最終年度にあたることから、転作等目標面積に変更はなく、従前通り互助方式で推進することになっていますが、小規模土地基盤整備費及び集団が実施す

る転作事業に伴う補助金等合わせて二千三百六万一千円を計上しました。

商工費については、前年度に比べて九十八・六%増の三億二千六百五十五万五千円を計上しました。

平成元年度一般会計予算 25億180 ー北の7wンティア。

衛生費については、前年度予算に対して九・六%増の七千三百五十一万四千円を計上しています。



前年度に比べて約一億三千二百万円減の二億六千五百四十四万九千円を計上しました。

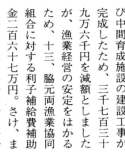


は、元年度は本対策の最終年度にあたることから、転作等目標面積に変更はなく、従前通り互助方式で推進することになっていますが、小規模土地基盤整備費及び集団が実施す

望のもとに高度転作も含め、さらに八千二百八十万坪のハウス建設をすることとし、そのための所要額を計上しました。



商工費については、前年度に比べて九十八・六%増の三億二千六百五十五万五千円を計上しました。



千円、衛生処理組合負担金一千七十三万三千円などそれぞれ計上しました。

特にハウス栽培については、六十一年度から六十三年度までの三ヶ年間に、七十九棟、一万二千八百十平方坪のハウスを建設し、さらに平成四年度までにこれを約五万平方坪まで拡大し、市場性の高い桃太郎トマトの主産地形成をはかるよう進めており、平成元年度においては、そうした展望のもとに高度転作も含め、さらに八千二百八十万坪のハウス建設をすることとし、そのための所要額を計上しました。

は、元年度は本対策の最終年度にあたることから、転作等目標面積に変更はなく、従前通り互助方式で推進することになっていますが、小規模土地基盤整備費及び集団が実施す

る転作事業に伴う補助金等合わせて二千三百六万一千円を計上しました。

商工費については、前年度に比べて九十八・六%増の三億二千六百五十五万五千円を計上しました。

彩なイベントを開催。観光客誘致の拠点にしたい考えです。そのほか、東北六県の大規模観光キャンペーンコースにも選定されたことから、その対応や観光パンフレットの製作委託料、中の島公園の管理運営費などそれぞれ所要額を計上しました。



七小費

348,738千円
(184,042千円)

土木費には、前年度よりも八十九・五%増の三億四千八百七十三万八千円と大幅な増額計上をしましたが、これは平成元年度で過疎対策振興法が失効するため、過疎対策事業を可能な限り確保するなど積極的に対応をするためです。新規事業としては、鯉ヶ沢十三線、山王坊二号線、道道吉野線などが予定されているほか、除雪機械の更新なども計上しています。

また、舗装新設事業費についても一千七百二十四万円。除雪対策費には八百一十七万七千円。側溝整備費及び付道維持補修費に一千八百九十三万円計上しました。

公営住宅の建設についても、住民の住宅難を解消するため六十三年度に引続き一戸建設することに、一千八百八十一万円計上しています。

消防費は、太田地区に配備予定の小型動力ポンプの購入費及び相内・脇元地区に配置する防火水槽工事費のほか、津軽北部広域事務組合負担金など合わせて一億二千八十五万五千円を計上しました。



消防費

120,855千円
(145,822千円)



教育費

551,428千円
(220,845千円)

具体的には、生涯学習の推進をとおして、「意欲ある人間の養成」に向けて、学校教育、社会教育、スポーツ、文化の各教にわたり自立性を高める教育を推進していくことにし、それを実現していくために、教育費は前年度に比べ百四十九・七%増の五億五千四百四十二万八千円を計上しました。まず、老朽化が進み危険校舎に指定された相内小学校の改築については、平成元年度と二年度の継続事業で建設するため、平成元年度分と二億五千九百四十四万円。また、六十年度より実施してきた市浦中学校の大規模改修工事についても二ヶ年延長することし、その工事費三千二百八十六万三千円を計上しました。

また、金木高校相内分校には情報化時代に即応した商業科教育の充実をはかるため、パソコンコンシューターを導入することにしています。さらに、県からは社会教育主事の派遣がなされたことから、「村づくり産業おこし」の視点をもった社会教育活動の充実をはかることにしています。

特別会計

特別会計とは、役場（地方公共団体）が特殊な目的のために行う事業の収入・支出を一般会計から引きはなして個別に運営するために設けられている会計です。

現在、村には簡易水道事業・国民健康保険・直営診療施設助定・老人保健・農業共済事業・財産区特別会計等があります。



簡易水道

簡易水道事業特別会計予算でありますが、成人歳出とも七千九百七十七万四千円とします。このうち、二千六百六十六万六千円は一般会計からの繰入金となつています。



国民健康保険

国民健康保険特別会計予算のうち、事業勘定は一億四千九百六十三万五千円。直診勘定については一億五千四百七千円と定めました。

事業勘定については、老人保健の提出金が十七・六%も減少していますが、相対的に減少者高額医療費や一般療養給付費がそれを上るかに上まる伸びをしめしていることから、今後の医療費の推移や補助制度など総合的な見地か



老人保健 農業共済

老人保健特別会計予算については、前年度に対し一・三%増の一億九千七百六十二万三千円としました。

これに伴う財源の大半は支払基金の交付金と国庫補助金でまかすいますが、残りの一千二十四万三千円は一般会計からの繰入金で措置することです。

農業共済事業特別会計予算については、歳入歳出それぞれ五千八百五十一万一千円と定めました。

業務勘定の歳入については、県補助金・賦課金のほか財源不足分は一般会計からの繰入金三百七十八万八千円を充てることにしました。

現在の給水人口は、三十三百九十八人で普及率は八十九・九%となつていますが、経営改善をはかるため十三地区の給水区域を拡張することにし、その事業費として九百九十万円計上したほか、消費税の導入による支払積立金として百二十七万五千円も予算措置することとしました。

なお、水道料金に対しても消費税が課税されることから従来の水道料金に三%の消費税を加算することになっています。

ら検討して、保険税を約十%引き上げることにしました。直診勘定については、診療体制の充実と累積赤字の解消に努めることにし、診療収入は二・四%増の億四千三百七十四万二千円を見込んでいます。

十三湖中の島公園オープン

この夏はおもしろいぞ

昨年六月オープンしました十三湖中の島公園の総ヒバ造りのケビンハウスは、今年も四月一日からオープンし、早くも県内各地から予約が相次いでいます。

十三湖に浮かぶ中の島は、十・四ヘクタールの面積を有し

星形ケビンに

早くも予約殺到

木製遊具も人気



総ヒバ造りのケビンハウスは、家族・職場グループに好評を得ています

ていますが、村では昭和五十八年から観光施設整備事業に着手、中の島遊歩道の完成と同時に「十三湖中の島ブリッジパーク構想」を打ち出しました。

中の島公園には現在、グリーント場、ローリースケート

場、キャンプ場、野外炊事場、総ヒバ造りのケビンハウス、が十棟のほか、観光・しゅうらの中核となる「地域活性化センター」が完成しています。同センターは、しじみ貝やカキなど村の特産品をメニューにした「レストラン」、体

験実習室、都市住民との交流を中心にした「交流室」安東氏に係わる資料を展示する「歴史民俗資料室」などから成っています。

この中でもっとも人気を集めているのが宿泊施設の「ケビンハウス」上から見ると星形で、天窓からは星空を眺められる。星形ケビンと、子供たちに人気の「屋根裏ケビン」の二種類があり、一棟に四人から六人まで宿泊できます。

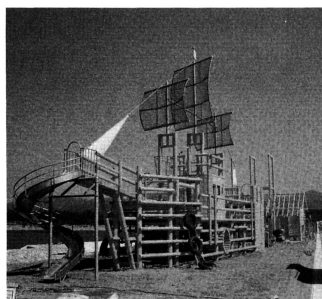
バス、トイレ、炊事用具一式のそろった台所が完備されているほか、冷蔵庫やテレビ、

廻りこたつ、電話、扇風機まで付いた超豪華版です。

宿泊料は「棟四人で六千円、六人で八千円ですが、四月一日からは消費税百八十円が加算されます。

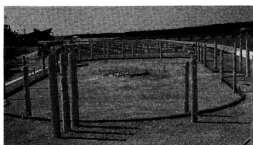
村ではさらに、階段式の海水浴場や安東船をイメージした木製の遊具、鎮魂の鐘塔、多目的広場、キャンプサイトなどを整備して、観光客の誘客に期待をかけています。

また、今年八月一日から一か月間にわたって「安倍・安東特別展」が開かれることになっていきます。

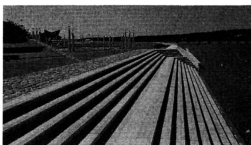


▲安東船をイメージした木製遊具

▶キャンプファイヤーとしても活用される多目的広場



▶このほど完成した階段式鐘塔



しています

役場の電話は
62-2111番です

四月一日付けで、役場職員の人事異動が発表されましたが、各課の職員がどんな仕事をしているか、その主な業務分担をお知らせします。役場という行政組織は、地域全体の安全と、住民一人一人の健康、福祉など、人間の幸せを求めて、少ない予算で大きな効果を出しているという使命を持っています。行政を進めていく課程の中では、それぞれ住民の間にも意識の違いや、価値感の違いなど、様々な考え方の違いも出てきます。

村では、事務の合理化と人事管理の適正化に努め、おたがいの立場を尊重しあえる行政を進めています。仕事についての相談、要望意見、わからない点などたくさんあると思いますが、気軽に相談してください。(電話については、各課の内線をご利用ください)

気軽にどうぞ

村では、事務の合理化と人事管理の適正化に努め、おたがいの立場を尊重しあえる行政を進めています。仕事についての相談、要望意見、わからない点などたくさんあると思いますが、気軽に相談してください。(電話については、各課の内線をご利用ください)

■総務課 内線 (10.11.12.13.14.15.16.20.21.49番)

職氏名	主な仕事
課長 高松 隆三	庁内総合調整、課内総括、人事管理、法制、公印管理、運営
課長補佐 古川 徹	職員管理、法制職務、公告、課業調整、文書管理、行政相談、町村会、秘書
主事補 有馬 敦	職員共済、給与、職員研修、自衛官事業、交通安全
係長 黒川 泰子	窓口事務(戸籍、住民基本台帳、人口動態)
主任主査 山内 洋子	窓口事務(住民票謄抄本交付、その他証明、印鑑登録、住民登録、外人登録)
交換手 佐々木礼子	電話交換手、広報無線放送、埋火確認可証交付、軽自動車簿籍交付、交通災害共済、文書收受
係長 秋元 取	税務庶務、税務統計、滞納整理、納税貯蓄組合、土地課税台帳整理、固定資産評価審査委員会
主任主査 岡本 雪子	国民健康保険税、村民税、法人税、農業所得標準
主任主査 榎方ゆう子	軽自動車税、収納事務、督促、補助金、税務証明
主任主査 越谷 悟	固定資産税、債権資産の評価、家屋課税台帳整理、特別土地保有税
運転手 秋田谷多喜郎	車輛運転、車輛整備管理
運転手 武田 義光	車輛運転
運転手 川口 秀樹	車輛運転
用務員 小笠原俊治	本庁用務
用務員 山田 春美	本庁用務

■企画財政課 内線 (17.18.19番)

課長 桑野 邦夫	課内総括、企業誘致、地域振興、半島振興、予算編成、財政運営
課長補佐 成田 義正	過疎振興及び山村振興計画、ふるさとづくり計画、広域連合計画、村づくり長期総合計画、安東ネットワーク交流事業
係長 奈良 典昭	予算編成、財政運営、地方交付税、村債、地方財政状況調査
主任主査 本莊 博	普通交付税及び特別交付税、公共施設状況調査
主事補 白川 敬文	統計調査、土地利用規制対策、広報広聴

■民生課 内線 (31.32.33.34.71番)

課長 山内 守栄	課内総括、施設(保育所、診療所)等連絡調整
課長補佐 三和 省勝	生活保護、民生委員、児童委員、被選挙者、軍人恩給、社会福祉団体及び母子福祉、老人福祉
係長 浜田 和幸	成人病、母子保健、献血、予防接種、公害対策
係長 石岡 芳幸	国民年金、児童手当、特別児童扶養手当
主任主査 山崎 良子	老人保健及び老人保健事業
主任主査 高田 正嗣	国民健康保険、国保運営協議会、国保特別会計
主査 葛西 達也	児童福祉及び保育所入所、防犯、保護司会、日赤、共同募金、重点心身障害者、母子家庭医療費、出稼及び失業保険

保健婦 山崎 正子	駐在保健婦
保健婦 野宮 富子	派遣保健婦

▶相内保育所 62-3136

所長心得 大沢ふみ子	保育所事務
主任保育 藤 優子	保育主任
保育 長谷川裕子	保育
保育 葛西 隆子	保育
給食婦 三上キヨエ	給食
用務員 三和ハツイ	保育所用務

▶胎元保育所 62-2344

所長 高橋 浩子	保育所事務
主任保育 桑野 尚子	保育主任
給食調理用務員 渡辺ゆき子	給食、保育所用務

▶十三保育所 62-2038

所長心得 長利 友子	保育所事務
主任保育 三上 久恵	保育主任
保育 松橋 悦子	保育
保育 相川みどり	保育
給食調理用務員 豊島 サチ	給食、保育所用務

▶胎元出張所 62-2021

所長心得 三和 徳衛	出張所で取扱う事務、胎元財政区
用務員 藤引 智恵	出張所用務

▶十三出張所 62-3101

所長心得 木村マコ子	出張所で取扱う事務、十三財政区
用務員 奈良ふみ子	出張所用務

■出納室 内線 (64.65.66番)

出納室長 嶋海 文保	出納会計事務
主事補 近藤 昌浩	出納会計事務

■議会 内線 (41.42番)

議長 藤田 和廣	議会事務
-------------	------

■教育委員会 62-3751

会長 嶋海 尚志	総括、総務
委員 白川 隆治	コミュニティセンター管理、 村史編纂委員会、山村広場、 海洋センター管理
係長 奈良 勝義	学校教育
主事 三浦美智男	生涯教育、視聴覚教育、公民館
社教主事 岡田 元	派遣社教主事
主事補 柏谷 哲治	学校教育
主事補 大沢 丈徳	社会体育、図書室管理、海洋 センター事務
用務員 三浦チヨエ	教育委員会用務
用務員 岩間定四郎	市浦中学校用務
用務員 工藤 良子	相内小学校用務
用務員 山田 いつ	脇元小学校用務
用務員 成田 勝由	十三小学校用務
用務員 奈良ハルエ	太田小学校用務
給食補 澤 いづみ 三和 葉子	市浦中学校給食
給食補 柏谷マツエ 葛西くみ子	相内小学校給食
給食補 工藤 善子	脇元小学校給食
給食補 吉田 タケ 相川由起子	十三小学校給食
給食補 石戸谷武子	太田小学校給食

■安倍安東氏特別展事務局 62-3751

事務局長 葛西安十郎	特別展企画、総括
学芸員 佐藤 智雄	特別展企画

▽協元出張所長心得(十三)

▽総務課長(企画財政課長)
高松隆三▽企画財政課長(企
業課長) 桑野邦夫▽
経済課長(建設課長) 竹谷博
▽建設課長(経済課長) 松
江幸勝▽市浦中用務員 役場用
務員 山内守栄▽総務課長補
佐兼管理係長(建設係長) 古
川徹▽企画財政課長補佐兼企
業課長(健康管理係) 成田
義正▽住民係長(健康管理係
主任) 黒川泰子▽健康管理係
長(健康管理係) 浜田和幸▽
農業課長(健康管理係) 柏谷哲
治

▽健康管理係長(健康管理係)
心得 佐藤悦男▽建設係長(健康
管理係) 齋藤修一

▽民政係(出納主任) 主査
棟方ゆづり▽住民係長(相内保
育所主任) 佐藤美子▽管理
係長(総務課主事補) 有馬教
▽役場用務員(教委用務員)
小笠原治男▽市浦中用務員
山田春美▽健康管理係(税
務係) 山崎良子

▽採用 白川敬文(企画財
政課主事補) 三和不義(經
済課主事補) 柏谷清彦(同技
師補) 石岡和久(建設課技師
補) 近藤昌浩(出納主事補)
小寺昭直(経済課主事補)
▽退職 三上常一(経済課課
長) 三和良三(経済課主任)
佐藤ヤイ(市浦中給食補) 藤
田リツ(市浦村診療所看護婦)

■経済課 内線 (25.26.27.28)
29.30番

課長 竹谷 博則	課内総括、農業委員会、農業 振興推進委員会、漁業振興推 進委員会、農業共済事業運営 協議会
課長補佐 安保 隆悦	畜産団体の指導、畜産草地開 発事業、団体営草地開発事業、 団体営草地開発指導事業
係長 長利 勝雄	畑作振興、水田農業確立対策、 農業災害、農業金融
係長 竹谷 裕治	水産振興、漁業補給、漁業災害 、商工振興、計量、紙業権出願、 観光資源の開発及び宣伝
主事 引 松三	畜産生産、畜産衛生、使用料 等測定及び徴収、畜産統計、 肥育牛導入
主事補 小寺 昭直	米穀生産流通、林業の事業、 基幹集落センター
係長 佐藤 悦男	農業共済事業事務、農作物共 済、有害虫防除
係長 中城 達男	家畜診療業務

■育成センター 62-2072

所長 下沢 徳三	育成センター事務、人工授精、 家畜改良増殖
運転手 三浦 昌 岡本 柏谷	併用 除雄 清彦
	機械作業の実施、維持管理

■農業委員会

主任主事 奈良 孝博	農業委員会事務
主事補 三和不二義	農業委員会事務

■建設課 内線 (22.23.24番)

課長 萩江 幸勝	課内総括、工事の企画、地籍 調査委員会 村営住宅供給委 員会、用地買収、工事入札契約
課長補佐 中居 松男	公営住宅、簡易水道建築
係長 齋藤 雄一	道路、除雪、下水道、都市計 画、土地区改良事業、水道施設工 事
係長 戸 俊一	土木、道路、河川、除雪、農 業土木、災害復旧、かん排事 業、ため池整備
主査 山田 達二	国土調査、登記、漁港
技師補 成田 勲	簡易水道維持管理、簡易水道 工事
技師補 石岡 和人	水道、メーター検針、料金徴 収事務

こんな仕事を



収入役・成田義衛



村長・三重 貢



教育長・木村義光



助役・工藤誠一郎

▶太田へき地保育所 62-2410

保育 三浦つや子	保育
-------------	----

▶診療所 62-2009

診療所長 川原田 恒	内科診療
歯科医師 浅野 克己	歯科診療
事務長 嶋海 勝	診療所事務総括、X線撮影業 務
看護婦 松岡多佳子	看護
看護婦 今 裕子	看護
看護婦 浜田 節子	看護
看護婦見習 今 ハツエ	看護
看護婦見習 亀田恵美子	看護

人事異動

四月一日付で、役場
職員の仕事異動が行われ
ました。()は旧所属
です。

▽総務課長(企画財政課長)
高松隆三▽企画財政課長(企
業課長) 桑野邦夫▽
経済課長(建設課長) 竹谷博
▽建設課長(経済課長) 松
江幸勝▽市浦中用務員 役場用
務員 山内守栄▽総務課長補
佐兼管理係長(建設係長) 古
川徹▽企画財政課長補佐兼企
業課長(健康管理係) 成田
義正▽住民係長(健康管理係
主任) 黒川泰子▽健康管理係
長(健康管理係) 浜田和幸▽
農業課長(健康管理係) 柏谷哲
治

出張所長心得(三和徳)▽十
三出張所長心得(総務課主任
主査) 木村マリ子▽十三出張
所用務員(教委用務員) 奈良
ふみ子
▽十三保育所長心得(脇元
保育所長心得) 長利友子▽脇
元保育所長(十三保育所長)
高橋浩子▽脇元保育所給食婦
兼用務員(特別用務員) 渡辺
ゆき子
▽安倍安東特別展事務局長
(教育次長) 葛西安十郎▽教
育次長(民生課長) 嶋海尚志
▽学務係長(管理係長) 奈良
勝義▽市浦中用務員 役場用
務員 岩間定四郎▽太田小給
食婦(十三小給食婦) 石戸谷
武子▽十三小同(十三出張所
用務員) 相川由起子▽教委用
務員(脇元保育所給食婦兼用
務員) 三和チヨエ▽教委主事
補(採用) 大沢丈徳▽同(同)
補(採用) 柏谷哲治

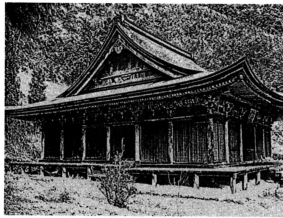
安東氏

安東氏の先祖 (9)

中長傳記

再び知足院について

本紙第六号で、秋田実季が福井県小浜市の羽賀寺の来応法印に宛てた手紙の中に、十三湊に「知足院」といふ安倍安東(藤)氏の菩提寺があったことが書かれています。



(福井県小浜市、安倍安東(藤)氏ゆかりの羽賀寺)

私にとっては大発見で、鬼の首でもっとたよな思ひにかられて、も頭から離れませんが、さまざま本をあさって調べてみました。私の手元にある本ではみつげることができません。清寺の存在から確かめられ

ていることを話しました。

このことは、私たち市浦また中世津軽安倍安東(藤)氏を研究する上で、たいへん重要なことです。そして、今まで私たちの先輩郷土史家といわれた人びとの誰れひとりと言も触れていないことでした。

知足院存在の信憑性

もう一度実季の書状から「知足院」の文を再掲しましょう。

「我等(実季はか安東氏一族をさす)先祖之寺ハ、奥州十三湊にてハ、知足院へ移り候てハ、開山長亨寺、二代目国清寺などと申し候へキ。」

ます。この二寺は、今は廃寺となつてはすけれど、松山(能代市松山)の城主政季やその子忠季の法号(死後、僧か号えられる名戒名)や遺跡に残されている。つまり、政季の法号は長亨寺(長耕、長香とも書く)殿(太岩宗、忠季は日照山国清寺天蓮院(松山)大禪定門)といふ。松山母体には国清寺跡が確認されている。このことから実季の手紙に書かれた事実はきわめて信憑性の高いことがわかります。したがって、私たちの市浦村に「知足院」といふ安倍安東(藤)氏の菩提所が存在していたものとみなければなりません。

知足院跡はどこか

さて、「知足院」跡はどこなのであろうか。実季の手紙には「十三湊」としか出ていません。他に津軽家の記録にも見当たりません。おそらく、この「羽賀寺文書」のほかには、今後とも古文献で発見することが出来ないことと思われま

著「市浦村誌第一巻参照」、発掘の結果「十四」五世紀の安東(藤)氏の盛衰と深く関係した寺跡」と断定されていふなど、このよなことを考えてみます。実季のいつた「知足院」跡をどこに求めるか、すつきりとも、まではいかなければ、ある程度納得がいくのではないかと考えられます。もちろん、誰れが建立し、誰れの菩提所であったかは、遠い年月の研究に待たねばなりません。郷土市浦村を愛する村民の皆さまや郷土史研究の諸賢に、この紙を通して私の愚考をご批評してくれることを依頼す次第です。


上掲の写真は、十三湊日下將軍安東(藤)康季が後花園天皇の命をうけ水享八年(一四三六)若狭国小浜に再建(文安四年落成)した羽賀寺です。また文様四年(一五九五)に実季も羽賀寺の修造をしています。康季の法名、鳳聚院殿高山賢機大神定門、実季法名高乾院殿前拾遺補闕空岩院空大居士。

津軽の文獻に出ている市浦村の寺院は、長谷寺・遠江寺・春品寺・浄法寺・阿叶寺・東明寺・禅林寺・竜興寺(本澤藩屬実記附録)・印(十三湊新城記)および「三往來」に、それに檀林寺(「前代系譜」)となつています。この四つの中で内容が荒唐無稽(言動に根拠がなく、とりとめもなく、一口にいうと、歴史的事実を書いたものではない)とされているのが、「前代系譜」です。いかえ藤原秀実の否定であり、檀林寺の否定ともなります。郷里十三湊に根強く伝承されてきた藤原秀実は、平泉藤原秀衡の弟とされており、藤原系には秀実といふ人物がいなです。私は、藤原政権樹立とともに安倍系統の誰かが藤原姓を名乗った人が十三湊にいたのではないかと、いふように考えています。論拠はきわめて薄弱なわけですが、ところが、檀林寺跡といわれる俗称「隠居」からの出土物はおびただしく(拙

情報をお寄せください

おしらせ

役場の電話は62-2111



四月から太田保育所の仲間入りをしました。毎日のしく過しています。



すこやか日記

長月清一さん(太田)
二女 美 聡ちゃん
(二歳十ヵ月)

昔使った道具などを 後世に伝えよう

十三湖中の島の活性化センターに歴史民俗資料館が併設され、8月オープンの予定です。

つきましては、村民の財産としての民俗資料(昔使った道具)等を後世の子孫に残す意味においても、収集し、保存展示したいと思っておりますので、皆様のご協力をお願いいたします。

▶収集方法

教育委員会に搬入して戴ければ幸いですが、ご一報くださればいつでも当方より収集に参ります。詳しくは教育委員会へどうぞお尋ねください。

全日本中学生 水の作文コンクール 作品募集

水は生命の源であり、私たちの生活や産業活動を支える大切な資源です。

国と県では、未来を担う中学生の皆さんに、この貴重な「水」について改めて考えていただくことを目的に「水の作文コンクール」を実施します。

たくさんのご応募をお待ちしています。

▶テーマ 「水について考える」
(題名は自由)

▶原稿 ①四百字詰原稿用紙4枚以内(学校名、所在地、学年、氏名(フリガナ)、性別を明記)
②応募作品は返却しません。

- ▶募集期間 5月15日まで
- ▶あて先 〒030 青森市長島1丁目1番1号 青森県企画課
- ▶表彰 優秀作品については、国土庁長官による大臣表彰や県知事表彰などを行います。
詳しくは、県企画課(内線2157)までお問い合わせください。

行政相談を ご利用下さい

わたしたちの日常生活で、行政が行う仕事について苦情や要望、意見があったとき、もっとも身近な相談相手になるのが行政相談委員です。

相談は無料で、口頭や電話、手紙でもかまいません。内容は行政に関するものであればどんなことでもよく、相談を受けた行政相談委員は、秘密を守って親切にお世話することになっています。

また同時に、受けた相談はそれぞれの事例や、寄せられた意見がその後の行政運営に生かすという大切な役割も担っています。

一村の行政相談委員

白川 行雄さん
市浦村大字相内字相内66-1
☎62-2788

交通災害共済に加入しましょう

会 費 1人年間 350円
共済期間 平成元年4月1日から
平成2年3月31日まで
加入の申込みは市町村窓口へ

ぬれ手で プラグの使用は やめましょう

5月の第2日曜日は母の日です。日ごろの母親の苦勞をねぎらい、母の恩に感謝する日です。

アメリカ人のアンナ・ジャーヴィズという少女が母の命日に白いカーネーションを墓前にたむけ、友達にわたったのが始まりだといわれています。

日本も昭和24年ごろからアメリカの例にならって、5月の第2日曜日を母の日とするようになりました。

ところでお母さんたちは、毎日洗濯や炊事で水をお使いでしょうが、電気器具をご使用になるときは、くれぐれも手を良く拭いてからスイッチやプラグを抜きましょう。

また停電やお客様が来られてその場を離れるときは、電熱器やアイロンの切り忘れに注意しましょう。

5月 第二日曜日母の日



ぬれ手でプラグはやめましょう
(財) 東北電気保安協会

「百萬遍念仏講中」
のみなさん
ありがとう!!

相内地区の伊藤き江さんと工藤キヅさんが、このほど役場を訪れ、恵まれない人たちのために後立ててほしいと一万円寄付しました。

伊藤さんらは、毎年三月二十日前後から一週間程度、相内地区で「百萬遍念仏講中」を実施していますが、このお金は本願金の一部です。伊藤さんらは、三年続けて寄付しており、村では社会福祉協議会に寄託しました。



工藤助役に寄付金を手渡した工藤さん(右)と伊藤さん(中)

どうぞよろしく



派遣社教主事
鍋田 元さん

対話を大切に

安東の里市浦、として活気づき、飛躍目ざましいの地に赴任して、この躍動の波に乗りきれぬかどうか不安な気持ちです。

村の施設を見て、あまりの立派さに驚いております。また、役場の職員の方々の明るさと活気に圧倒されました。このバイタリティが村おこしの原動力になっているものと感心させられました。

さて、私の職務は社会教育の推進であります。これは

物や金銭だけでは解決されるものではなく、村民の皆様への学習欲求をとらえ、それに応えていくしかありません。

学習はしたいが時間がない、この問題がこの町村にもあります。この問題も皆様との対話によって解決していきたいと思えます。皆様との対話を大切に、皆様と共に歩み進んでいきますので、ご協力しくをお願いします。

男三人だけの入学式

— 脇元小学校 —

大きな声で、元氣いっぱい

小さな胸を期待と喜びいっぱいに膨らませ、お母さんと一緒に元氣よく校門をくぐったビックリビカの一年生たちの入学式は、四月七日村内小学校一斉に行われました。

平成元年度の市浦村の新入学児童は、相内小学校二十三人(男六人・女十七人)、太田小学校三人(男三人)、脇元小学校三人(男三人)、十三小学校十一人(男七人・女四人)となっております。

特に脇元小学校においては、出生率の低下等の影響で三人の新入学児童となりました。この日、脇元小学校の体育館で行われた入学式では、鈴木弘校長が三人の名前を呼びながら「これからは、一人で行けることは自分ではまじょう」と、また、成田水吉教育委員長も、児童席で一人一人と握手しながら「元氣よく学校へ来るようにね」と話しかけると、子どもたちは「はい



拍手で迎えられる新入学児童たち(脇元小)

っ」と大きな声で返事をしていました。三人の児童を囲む式の後には、三人の児童を囲んで記念撮影。児童数は少なくけれど、ほのぼのとしたぬくもりのある入学式でした。

窓の戸籍

お誕生

- 古川 裕子(太田) 秀明
- 丸山 雄輝(太田) 正喜
- 奈良 勝博(太田) 悟
- 鳴海 抄也加(相内) 久幸
- 三浦 大地(相内) 利幸
- 本 莊 志織(十三) 弘樹
- 奈良 晃央子(太田) 睦英
- 奈良 美咲(太田) 敬一
- 秋田 圭太(脇元) 義治



ご結婚

- 松尾 文彦(千葉)
- 下山 かおり(相内)
- 栗田 俊治(小樽)
- 今 康子(磯松)
- 坂 喜明(北海道)
- 坂井 範子(北海)
- 細野 浩(東京)
- 佐々木 美幸(相内)
- 越後谷 清芽(木造)
- 工藤 正勝(相内)
- 小田桐 留美(金木)

おくやみ

- 榎方 明 稔(中里)
- 吉田 明彦(相内)
- 笹山 雅彦(東京)
- 江口 千津恵(相内)
- 米谷 馨(相内)
- 上野 多鶴子(八戸)
- 河島 佳明(相知)
- 福井 万壽雄(十三)
- 関 牧子(青森)
- 川端 浩二(相内)
- 木村 浩二(十三)
- 宇野 達朗(愛知)
- 中村 ひとみ(脇元)
- 丸山 勝四郎(太田) 72歳
- 吉田 サタ(相内) 84歳
- 工藤 善之助(相内) 62歳
- 鳴海 行雄(相内) 61歳
- 山田 き江(脇元) 91歳
- 上野 ツセ(十三) 79歳

編集室

四月から広報担当がかわりますが、これからお読みやすい紙面づくりをめざします。

村民のみなさんからのご意見・情報をお待ちしています。

(S)